



SAP Ariba 

フォームビルダの操作性に関する機能強化およびデータ プライバシー要件

Gita Kapur, SAP Ariba
一般提供予定: 2018 年 5 月

CONFIDENTIAL

機能の概要

新機能: フォームビルダの操作性に関する機能強化およびデータプライバシー要件

お客様の課題

新しく設計された UI により、お客様にとっての価値を付加する複数の機能においてユーザーの操作性が全体的に向上します。応答性に優れた最新の UI により、ユーザーはさまざまなパネルを柔軟に設定してワークスペースの表示を改良することができます。また、この UI により、合理化された設計とテスト手法が最適化されます。

ソリューション領域

この機能は以下で使用できます。

- SAP Ariba Buying and Invoicing
- SAP Ariba Buying
- SAP Ariba Invoice Management
- SAP Ariba Contract Invoicing
- SAP Ariba Catalog

SAP Ariba でこの課題に対応

テストと設計のための新しいタブでは、より合理的な手法が可能になり、ユーザーはフォームを設計しながらフォームの機能を簡単にテストすることができます。データを個人としてマークする機能は、データプライバシーに関する新しい GDPR 要件に準拠しています。

実装に関する情報

この機能は、該当するソリューションを導入しているすべてのお客様に対して有効化されており、すぐに使用できるようになっています。

実装の難易度

関連する地域

ロータッチ/容易
グローバル

実現される主なメリット

新しいデザインのユーザーインターフェイス変更には以下が含まれます。

- フォームビルダの最上部セクションでは、拡張された検索機能と共に新しい改善されたフォーム選択セクションが利用可能
- 承認されたワークフローが [設計] タブに追加
- フォームデザインをテストするための新しい [テスト] タブ
- [データテーブル] ウィジェットの拡張
- フォームデザインで個人データをマークする機能

前提条件および制限事項

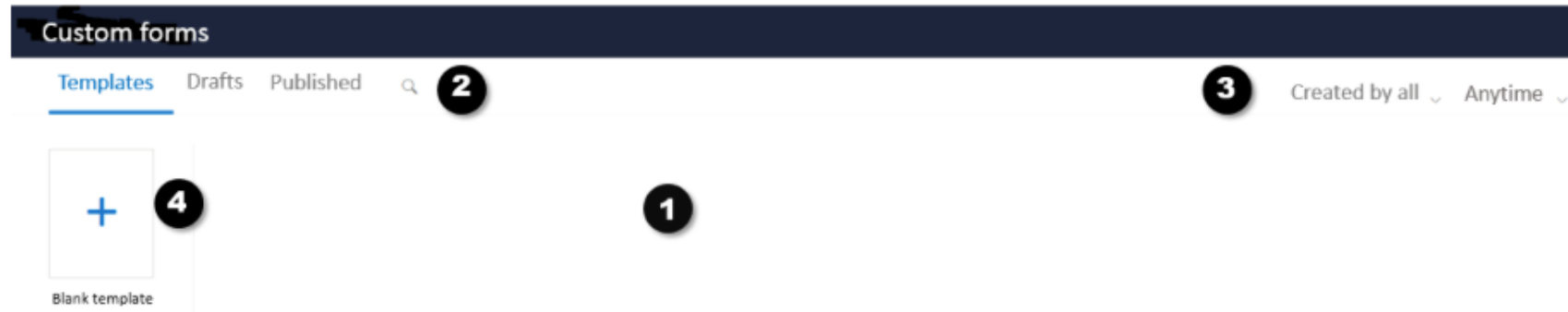
[テスト] タブでは、フォームデザインを申請者ビューでテストする際に、[地域情報] および [通貨] フィールドを変更することはできません。フォームの承認者ビューではどのフィールドも変更することはできません。フォームデザインをテストする際に、承認者グループを選択する場合は、グループの最初の承認者が通常設定によって選択されます。フォームデザインはグループの最初の承認者に対してのみテストすることができます。フォームデザインをグループのその他の承認者に対してテストすることはできません。

機能の概要

新機能: フォームビルダの操作性に関する機能強化およびデータプライバシー要件

新しい改善されたフォーム選択セクション

パネルサイズが設定可能で応答性に優れた UI



詳細な機能情報

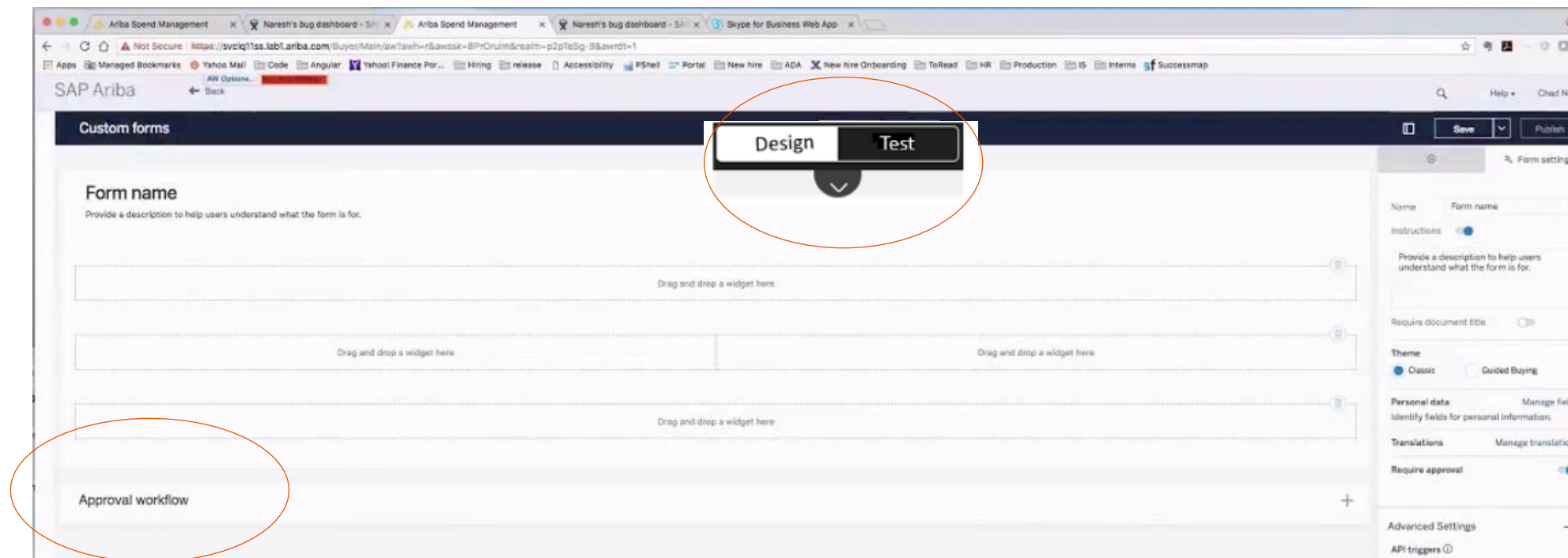
新しい UI パネルでは、画面の要素を柔軟に使用することができるため、ワークスペースデザインを改良することができます。ユーザーはさまざまなパネルを使用して、それらのサイズを調整したり、非表示にしたりすることもできます。図に続くテキストでは、新しいフォーム選択セクションの各領域が説明されます。

1. フォームデザイナの最上部セクションには、テンプレート、ドラフト、およびパブリッシュ済みフォームが表示されます。利用可能なテンプレート、ドラフト、およびパブリッシュ済みフォームを表示するには、それぞれのリンクをクリックします。
2. 最上部セクションの検索フィールドでは、テンプレート、ドラフト、またはパブリッシュ済みフォームをタイトルで検索することができます。
3. フォームデザインの作成者およびフォームの作成日時に基づいて、フィルタオプションを使用して検索結果を絞り込みます。
4. フォームデザインは、空のテンプレートから作成します。

機能の概要

新機能: フォームビルダの操作性に関する機能強化およびデータプライバシー要件

新しい [設計] タブと [テスト] タブ



フォーム選択セクションに移動して既存のテンプレート、ドラフト、パブリッシュ済みフォームを表示するには、[設計] タブと [テスト] タブに付属する下矢印をクリックします。

ユーザーは、新しい [テスト] タブを使用して、フォームをパブリッシュする前にフィールドレベルで任意の条件をテストすることができます。これにより、明確かつ簡単にナビゲートすることができます。フォームを設計しながら、フォームに作成した任意の条件をすぐにテストすることができます。以前の設計では、フォームをテストするにはフォームをパブリッシュおよび有効化する必要がありました。

設計およびテストの承認ワークフロープロセスは、同じアプローチに従います。

機能の概要

新機能: フォームビルダの操作性に関する機能強化およびデータプライバシー要件 データテーブルウィジェットの拡張

データテーブルウィジェットに、新しい列の種類 [添付ファイル] が追加されました。

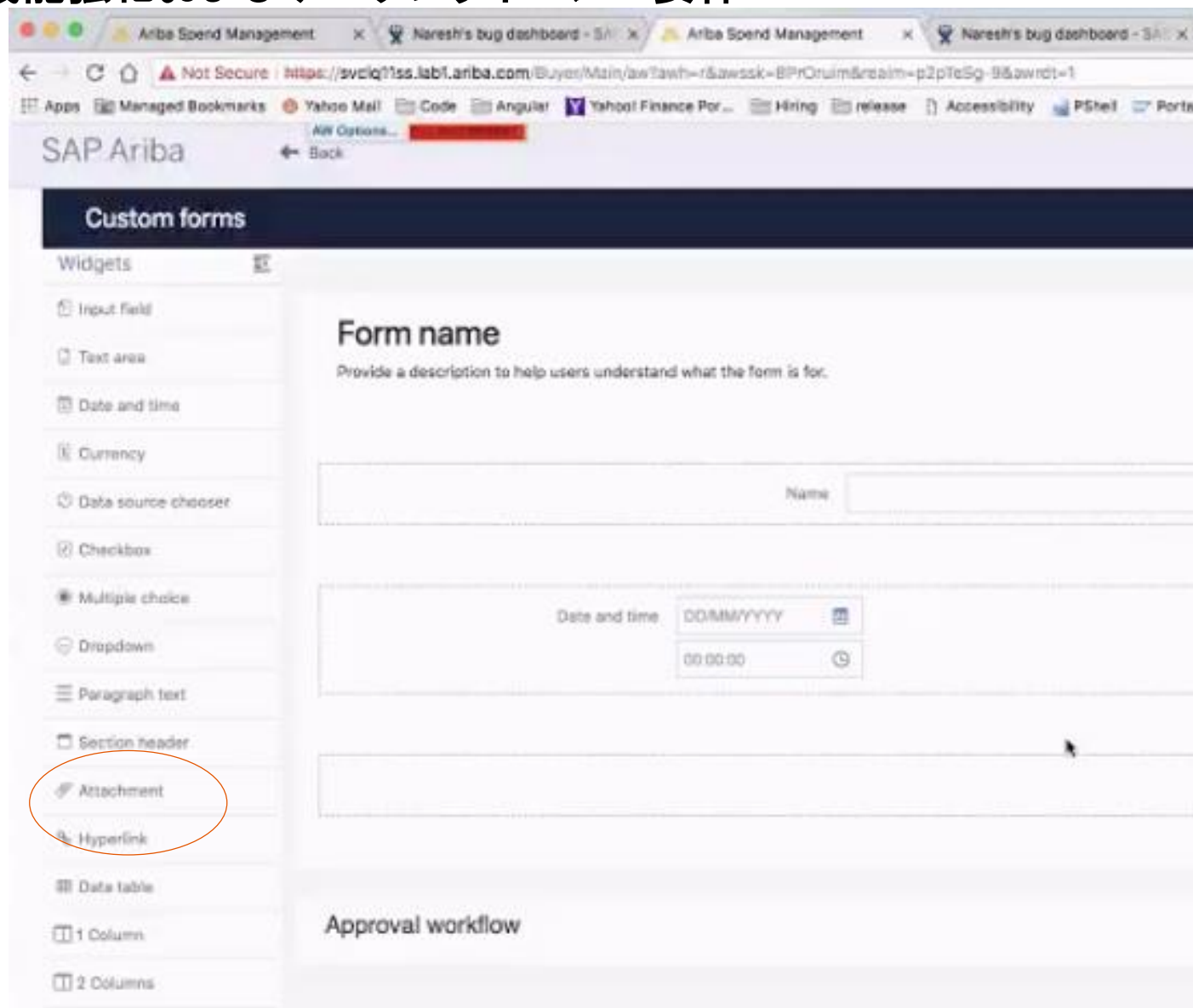
ユーザーは、フォームドキュメントを提出する前に [添付ファイル] 列でファイルをアップロードすることができます。

[添付ファイル] 列を選択すると、左側のテーブルに [ファイルのアップロード] ボタンがインジケータとして表示されます。[添付ファイル] 列では、各行に 1 つのファイルをアップロードすることができます。1 つの添付ファイルの最大サイズは 10 MB です。

サポートされるファイルの種類は次のとおりです:

BMP、CAD、DOC、DOCX、GIF、JPG、JPEG、MPEG、MSG、PDF、PNG、RTF、TIF、TXT、WAV、XLS、XLSX、EML、および ZIP。

添付ファイル列があるテーブルを含むフォームドキュメントを作成すると、対応する行に [ファイルのアップロード] ボタンが表示されます。[ファイルのアップロード] をクリックしてウィンドウを開き、アップロードするファイルを選択して [OK] をクリックします。



機能の概要

新機能: フォームビルダの操作性に関する機能強化およびデータプライバシー要件 フォームデザインで個人データをマークする機能

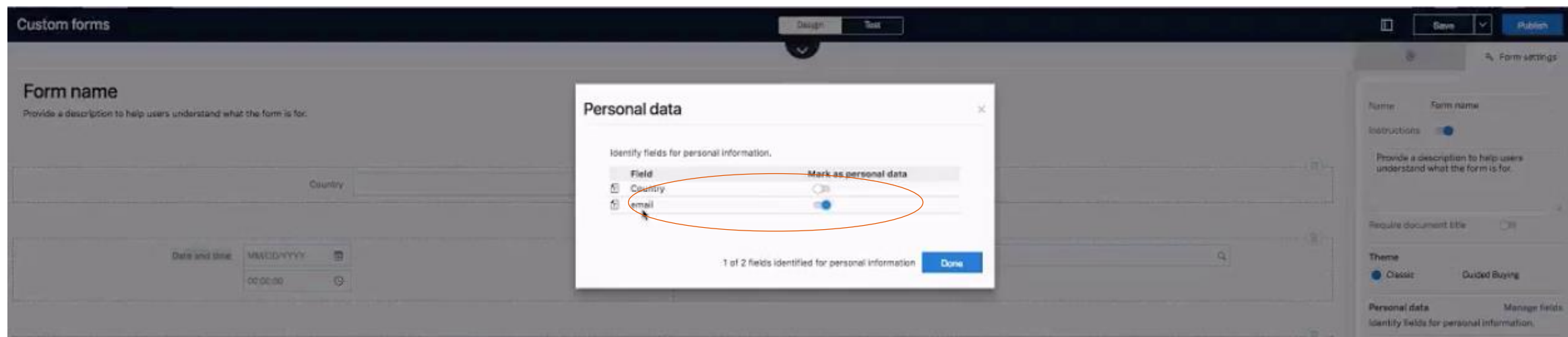
The screenshot displays the SAP Form Designer interface. A central dialog box titled 'Personal data' is open, prompting the user to 'Identify fields for personal information'. The dialog contains a table with two columns: 'Field' and 'Mark as personal data'. The 'Field' column lists 'Country' and 'email'. The 'Mark as personal data' column shows a toggle switch for 'Country' (currently off) and a toggle switch for 'email' (currently on, highlighted with a red circle). Below the table, it states '1 of 2 fields identified for personal information' and includes a 'Done' button. The background shows a form design with fields for 'Country', 'Date and time', and 'email'. The right sidebar contains 'Form settings' with options for 'Name', 'Instructions', 'Require document title', 'Theme' (Classic and Guided Buying), 'Personal data' (Manage fields), 'Translations' (Manage translations), 'Require approval', and 'Advanced Settings' (API triggers).

各フォームデザインの [フォーム設定] タブには [個人データ] セクションが含まれています。このセクションで [フィールドの管理] をクリックすると、個人情報すべてのフィールドを指定するウィンドウが表示されます。このオプションが含まれるフォームウィジェットは次のとおりです: 入力フィールド、テキスト領域、チェックボックス、プルダウンリスト、およびラジオボタン。

個人データとして指定されたフィールドは、暗号化されてデータベースに格納されます。

機能の概要

新機能: フォームビルダの操作性に関する機能強化およびデータプライバシー要件 フォームデザインで個人データをマークする機能



既存のフィールドの個人データ設定を更新するには、パブリッシュ済みフォームの新しいバージョンを作成します。パブリッシュ済みフォームを元のバージョンに再設定する場合、既存のフィールドの個人データ設定を変更することはできませんが、新しいフィールドを個人情報としてマークすることができます。

[フォームおよび拡張マネージャ] ワークスペースの監査ログには、個人データフィールドに対する操作が記録されます。個人情報が含まれるフォームドキュメントをユーザーが提出または削除すると、監査ログファイルが更新されます。ユーザーが個人データを更新するか、添付ファイルをダウンロードすると、それらのイベントも監査ログに記録されます。管理者は、監査のために監査ログファイルをダウンロードすることができます。

Ariba システム管理者で [監査ログのダウンロード] リンクをクリックすると、管理者は監査ログファイルをダウンロードすることができます。




Ariba システム管理者でフォームドキュメントをエクスポートする際 (処理 [レポート] を選択)、ドキュメントに個人データフィールドが含まれる場合、CSV エクスポートファイルにはそれらのフィールドが含まれます。

付録 (スライド 2 の完成後、デッキから削除)

アイコンを 1 つとその意味を示す用語
を含めます:



実装の難易度

-  ハイタッチ
-  やや複雑
-  ロータッチ/容易

ハイタッチ – Ariba サービス

やや複雑 – SR 必須

ロータッチ/容易 – 各自で有効化

関連する地域

-  グローバル
-  地域
-  国限定

*地域限定または国限定の場合、スライド 2 の上部にある図形の下地域/国を示します。

例:

実装の難易度



ロータッチ/容易

関連する地域



グローバル